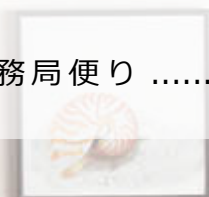


特ラ機構レポート

No.164

平成 30 年 9 月 1 日

平成 30 年度第 2 回 理事会 報告	2
最新の運用連絡・調整総件数	9
新規加入会員紹介コーナー	17
特ラ機構 第 18 回技術賞 授賞式報告	20
特ラ機構 第 18 回技術賞 受賞者コメント	27
ちょっとブレイク	29
イベントの情報	31
地上デジタル放送の高度化 (4K・8K) に向けた 名古屋地区実証実験のお知らせ	32
事務局 便り	33



[理事会報告] 平成30年度 第2回 理事会

1. 日 時 平成 30 年 8 月 8 日 (水) 15 時～ 17 時

2. 場 所 中野サンプラザ 6 階 フラワールーム

3. 出席者 (会長・理事長・理事・監事総数 23 名)

出 席 [理事長] 渡邊邦男

[理事] 小野良行, 小俣公洋, 小林 敬, 小間新五, 津田浩之,
西澤勝之, 則行正信, 萩原桂吾, 橋本喜代志, 本間俊哉, 右田研介,

[監事] 伊藤 博, 國枝義久

委任出席 [会長] 八幡泰彦

[理事] 石橋 透, 上田好生, 金光浩昭, 北口紀雄, 鈴木久利, 田中勝久,
橋本秀幸, 吉田廣嗣

4. 平成 30 年度 第 2 回理事会 開催挨拶 (理事長)

「本日は台風 13 号の接近で夜の空模様が危ぶまれる中、お集まり頂きまして誠にありがとうございます。6 月の総会も無事に終了し、役員の顔ぶれも揃いました。今年、来年と、新周波数に移行した特定ラジオマイクにとりましては大変重要な期間となりますので、2 年間よろしくお願い致します。」との挨拶があり、配付資料確認の後、第 2 回理事会の開催となった。

5. 議 題

〔報告事項〕

(1) 運用連絡と調整の近況について

別紙資料にて平成 30 年 4 月から 7 月までの動向を説明 (9 頁参照)

(2) 特ラ機構レポート

163 号は、平成 30 年 6 月 30 日 (金) に発送済。164 号は 8 月下旬に発送予定とした。
内容は「理事会報告」、「技術賞表彰式記事」などを掲載、「ちょっとブレイク」は当機構小林新理事に執筆を依頼した。

(3) 各委員会報告

① 賛助委員会

5 月に予定していた賛助委員会はスケジュールの都合で開催されなかった。

② 技術委員会

総務省より「1.2GHz 帯ラジオマイクと航空機搭載レーダーとの干渉実験を行いたい。」との申し入れがあり、渡邊理事長を中心に宮前委員長をはじめ小川委員ほか、各メーカー技術担当者からの意見および製品仕様などの諸元を纏めた。また、総務省には、この干渉実験のデータが纏まり次第、電波産業会 (ARIB) のラジオマイク作業班 (RM-WG) に実験

試験局および実運用の検討を依頼して頂くことを、要望として伝えた。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

平成 30 年度「第 18 回技術賞」の作業は 7 月にて終了した。

特ラ機構第 18 回技術賞 授賞式報告と受賞者からのコメントを、9 月 1 日発行の特ラ機構レポート 164 号に掲載予定。

次回、平成 31 年度「第 19 回技術賞」の公募を 11 月から開始するにあたり、近日中に準備作業へ取り掛かる予定となっている。特ラ機構レポート 165 号（11 月 1 日発行）と 166 号（平成 31 年 1 月 1 日発行）に募集広告を掲載するとともに、応募用紙を入れ込む予定。また、出席された理事、監事に応募の呼びかけをお願いした。

《自薦・他薦は問いません！会員の皆さまからの応募を、お待ちしております！》

④ 編集委員会

第 68 回編集委員会は、平成 30 年 7 月 31 日（火）に当機構事務局にて開催した。出席者は 5 名。163 号を振り返って反省点等を確認した他、164 号への掲載記事の検討、記事作成分担を行なった。

(4) 総務省関係、ARIB 関連の報告

① 総務省関連

- a. 平成 30 年 6 月 14 日（木）、総務省放送技術課にて「1.2GHz/2.3GHz 帯 FPU4K・8K 高度化対応に関する説明会」、7 月 18 日（水）総務省 9F 会議室「FPU 高度化作業班」及び、7 月 27 日（金）NHK アイテック「FPU 共用検討部会」に甲田テクニカルチーフが出席した。

平成 31 年春までに技術基準を定め 2020 年東京オリンピック・パラリンピックでの運用を目指す。

- b. 平成 30 年 6 月 1 日（金）、総務省と情報通信月間推進協議会が主催する「平成 30 年度 電波の日・情報通信月間 記念中央式典」が帝国ホテル（東京都千代田区）にて開催された。この式典と祝賀会に、当機構事務局の 4 名（渡邊、木村、武藤、松崎）が参加した。
- c. 平成 30 年 6 月 1 日（金）、総務省関東総合通信局と関東情報通信協力会が主催する「平成 30 年度 電波の日・情報通信月間 記念式典」がホテルグランドパレス（東京都千代田区）にて開催された。この式典には、当機構事務局の 1 名（石川）が参加した。

② ARIB 関連

- a. 平成 30 年 4 月 12 日（木） 第 107 回規格会議が開催された。
平成 30 年 7 月 26 日（木） 第 108 回規格会議が開催された。
上記 2 回の規格会議では、ラジオマイクに関係する項目は無かった。
- b. 平成 30 年 6 月 27 日（水）、ホテルニューオータニに於いて行われた第 8 回 ARIB 総会に甲田テクニカルチーフが出席した。総会では新役員の紹介などが行われ、技術賞の発表では「マイクロ波に於ける FPU4K・8K 対応の高度化」が高い評価を得て、総務大臣賞に輝いた。懇親会では総務省をはじめ関係者との意見交換を行った。

(5) TVWS 等利用システム運用調整協議会報告

① 統合 DB 作業班（出席者：石川、甲田）

平成 30 年 4 月 24 日（火） リンク情報システムに於いて、運用調整システムの今年度上期に於ける改修などが議論された。

- ② 組織・運営のあり方検討班（出席者：渡邊理事長，石川，甲田）
平成 30 年 5 月 11 日（金）「準備会」（テレビ朝日 E X タワー 17 階）
平成 30 年 5 月 22 日（火）「組織・運営のあり方検討班」（テレビ朝日 森タワー 16 階）
 - ③ 幹事会と総会（出席者：渡邊理事長，石川，甲田）
平成 30 年 6 月 5 日（火）「平成 29 年度 第 2 回幹事会」（日本民間放送連盟 5 階）
平成 30 年 6 月 26 日（火）「平成 30 年度 T V ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会 総会」（テレビ朝日 森タワー 8 階特別会議室）
- ※②と③について、渡邊理事長の報告（12～13 頁参照）で、改めて「組織・運営のあり方検討班」の平成 27 年度からの経緯説明があり、平成 30 年度に開催された検討班および幹事会と総会での審議内容と決議事項が報告された。

(6) 情報通信月間協議会報告

- ① 総務省関連で報告したとおり、平成 30 年 6 月 1 日（金）、総務省と情報通信月間推進協議会が主催する「平成 30 年度 電波の日・情報通信月間 記念中央式典」が帝国ホテルにて開催されたが、式典に先立って行なわれた情報通信月間推進協議会の総会には、担当の武藤が出席した。
平成 30 年度情報通信月間参加行事として、今年度は、「ICT で つなげる ひろがる 明るい社会」をテーマに 5 月 15 日（火）～6 月 15 日（金）の期間、全国各地で開催された。
当機構では平成 30 年 6 月 13 日（水）に、総務省 関東総合通信局 21 階会議室において『ルールを守って クリアな運用』をテーマにしたセミナーと、23 階にある電波監視システム見学会の二部構成で開催した。
セミナーでは「TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会」についての説明を、同協議会事務局 副室長の平昌 茂 氏が行った後、当機構テクニカルチーフの甲田が「アフターオリンピック・パラリンピックを考える」と題した講演を行った。
セミナー終了後、参加希望者を対象として、関東総合通信局内に設置されている電波監視システム「DEURAS」の見学会を行った。
なお、今回セミナーの参加者は 37 名、見学参加者は 19 名であった。

(7) 平成 30 年度の年会費・運用調整費納入状況

年会費・運用調整費の納入状況は、7 月 31 日現在、1,241 件、131,116,848 円の請求に対し、1,125 件、114,670,196 円であった。まだ振込のない会員に関しては、個別に振込依頼をしていく予定となっている。

(8) 平成 31 年度予算書の発送について

運用調整費は、平成 30 年度に引き続き暫定単価となっている。
官庁・公共団体等で平成 31 年度予算の計上を必要とする 263 会員宛に、関係費用予算書を 8 月 10 日に発送する予定となっている。

(9) 平成 30 年度の再免許手続き

今年度の再免許手続について、平成 30 年 5 月 23 日（水）までに各対象会員へ再免許状を発送し、無事に終了した。平成 31 年度は 469 会員、11,002 局の再免許を予定している。

再免許対象となる無線局は、周波数移行に伴う終了促進措置によって補償された機器がほとんどで、これまでに例を見ない非常に多くの無線局がその対象となっている。これらの状況を踏まえて、平成 31 年度の再免許手続は例年より 1 か月程度早い平成 30 年 10 月末までに、対象会員へ関係書類を送付する予定となっている。

(10) 名簿作成（名簿データ確認）について

平成 30 年度名簿データ調査用紙を平成 30 年 9 月末までに全会員へ送付する予定となっている。また、各放送局へは当機構との窓口となって頂けるご担当者の調査用紙を同様に送付する予定である。本名簿調査は、例年 11 月頃に実施しているが、再免許関連事務作業の増大が予想されることから前倒しての実施とする。

(11) ITS 実験 (Intelligent Transport System)

トヨタ関係

- ・トヨタ自動車東富士研究所 ITS 実験場：平成 24 年 4 月から現在まで実験局の実験が継続中。平成 30 年 9 月末日までの実験計画書が提出されている（同年 8 月 8 日現在）。
- ・豊田市内 2 ヶ所（大林町、トヨタ町南）の実験交差点でのモニター実験は平成 29 年 12 月末を以て完了した。

デンソウ関係

- ・現在は実験を行っていない。

※ ITS 実験の中心周波数は 760MHz ± 5MHz となっており、特定ラジオマイクに不具合が発生した場合は実験を休止することになっている。

(12) 東京オリ・パラ / ラグビーワールドカップ組織委員会

4 月 18 日（水）東京オリンピック・パラリンピック組織委員会 テクノロジーサービス局 情報基盤部 ワイヤレスシステムディレクター 高橋芳男 氏、ならびに新任の同周波数調整担当部長 石田泳志 氏が当機構事務局を訪問されご挨拶を頂いた。

(13) 地上 4 K ・ 8 K デジタル放送の実験試験局運用について

すでに、特ラ機構レポートや当機構ホームページで広報しているが、名古屋地区での地デジ高度化実証実験の試験電波発射が平成 30 年 8 月 1 日から開始された。

「平成 30 年度通常総会」で報告した名古屋地区の地上デジタル TVWS 35ch を使用する実験試験局の運用において、ラジオマイクの運用に影響を受けることが懸念される 3 施設の固定会員については、平成 30 年 2 月 6 日～ 16 日の期間で現地遮蔽損失調査を行なった。

また、名古屋地区を使用する全国の移動会員に対するアンケート集計と、名古屋地区各施設における移動会員の運用件数及び使用マイク数のデータから割り出した結果、「日本ガイシホール」と「日本特殊陶業市民会館」の 2 施設については、使用可能な局数が会員の要求する局数に至らず、実地での遮蔽損失測定が必要と判断した。この 2 つの施設に対しての説明と測定実施の日程調整では吉田理事と金光理事の協力を頂き、今年 2 月 26 日と 27 日に遮蔽損測定が完了している。

この一連の測定結果は平成 30 年 8 月 1 日に公開された総務省の「特定ラジオマイクの TV ホワイトスペースチャンネルリスト」および特ラ機構ホームページでの確認が可能になっている。

(14) 静岡・愛知 総合防災訓練のための実験試験局開設の同意書

NHK 名古屋放送局と静岡放送局から総合防災訓練で使用する実験試験局(10mW)開設と運用の同意依頼があった。固定局会員と移動局の使用状況を調べ、影響が無いことが確認できたため、同意書を送付した。

近年、各県から NHK に対して同様の地区防災訓練のための実験局開設の協力要請が相次いでおり、今後も同様のケースが続くと思われる。特ラ機構としては、会員に影響を及ぼさないことを前提に、今後も協力していくこととしたい。

(15) 短信、その他

① 平成 30 年 5 月 25 日(金)、JPPA 30 年度総会 AWARDS 2018 記念パーティーが、東京 北青山のザ・ストリングス表参道で開催され、当機構事務局の 3 名(渡邊, 石川, 坂入)が参加した。また、この JPPA AWARDS を主催する一般社団法人 日本ポストプロダクション協会より後援名義使用の御礼状が届き、既に 2019 年に向けた準備に入ろうとしている旨の報告があった。

② 前回の理事会で質問があった、B 型ラジオマイク(旧規格の特定小電力無線局)の使用期限について

2005 年(平成 17 年)に電波法関連法案である無線設備規制に於いて、無線設備のсприас発射(必要周波数帯の外側に発射される不要な電波)の強度の許容値が修正された。

この新たな許容値に抵触している「旧сприас規格の B 型ワイヤレスマイク送信機」は、経過処置として 2022 年 11 月 30 日までしか使用することができない。旧規格のワイヤレスマイクをこの使用期限を超えて使用した場合、電波法違反になり、罰則・罰金(1 年以下の懲役または 100 万円以下の罰金)の対象になるため、注意が必要だ。

全ての B 型ワイヤレスが抵触しているわけではないが、詳細は下記 URL「総務省の電波利用ホームページ」を参照するか、「旧сприас規格の B 型ワイヤレス」で検索をすると各メーカーの該当品番等が分かる。

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/others/spurious/#4048401>

③ ホームページの更新状況

最新号の特ラ機構レポートなどの定期更新に加え、5 月の修正ではホームページ内の「平成 29 年度」の表記がある項目を全て「平成 30 年度」に一新した。また 7 月には、地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた名古屋地区での実証実験が始まることに伴い、新しいお知らせページ「地デジ 4K8K 実験試験局情報(名古屋地区)」を設置した。

「地デジ高度化実験受信対策センター」のホームページへのリンク掲載や、特定ラジオマイクに関連する情報発信のための Twitter アカウントを備えた構成になっている。

(16) 八幡会長の近況

会長宅にお伺いする間が空いてしまいました。会長夫人にご様子を伺いますと、会長はこの夏の暑さにも負ける事なくお過ごしだそうです。嬉しいですね。

西瓜が美味しい季節の内にお伺いし、理事会報告、諸事相談等をおこなってきます。

【審議事項】

(1) 会員の入退会 平成 30 年 4 月～平成 30 年 7 月分

[入会]

- 東 北：有限会社パラダイスプロ
- 関 東：株式会社フリックプロ，株式会社 SMC エンタテインメント，株式会社 KeyStudio (KeyStudio)，株式会社 MYST，株式会社インフィニットシステムズ (LFS 池袋 esports Arena)，パークタワーホテル株式会社 (PARK HYATT TOKYO)，株式会社 artical，株式会社港家，有限会社エイ・フィールド，東京建物株式会社 (中野セントラルパーク カンファレンス)，株式会社 Synk，株式会社ランブリッジ，横浜市 (横浜国際総合競技場)，有限会社ミュージックプラント，有限会社レクシム，森ビル株式会社 (ヴィーナスフォート)，田中 亮大，株式会社 Studio Tanta (Studio Tanta)，有限会社ビー・ブルー，公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンター (日本財団パラアリーナ)
- 北 陸：射水ケーブルネットワーク株式会社
- 東 海：名古屋ヒルトン株式会社 (ヒルトン名古屋)
- 近 畿：株式会社バイタルアートボックス (道頓堀 ZAZA)，株式会社エービー企画，特定非営利活動法人新開地まちづくりエヌピーオー (新開地演芸場 喜楽館)，山羽 正純
- 中 国：株式会社スタックストラスト，
ジャパンクリエイイト株式会社 (ザ・スタイルNo. 20)，株式会社 STU
- 九 州：株式会社九州共立

[退会]

- 関 東：株式会社スタジオアルタ (アルタシアター)，株式会社グリーンマスター企画，株式会社コングレ (コングレスクエア中野)，中央観光株式会社 (ホテル鐘山苑 ガーデンホール)

※(1) 会員の入退会については、石川統括チーフより説明があり、全て承認された。

(2) 会員数

平成 30 年 7 月末現在 1,273 会員

(3) 無線局数

平成 30 年 7 月末現在 43,562 局

内 訳

① 現行周波数帯

ラジオマイク	0 局
イヤモニ	0 局
合 計	0 局

※残存していた現行周波数帯のラジオマイク・イヤモニの無線局について、平成 30 年 5 月 31 日に無線局免許の有効期限を迎えて全局失効となった。これに伴い、特定ラジオマイクの周波数移行は完了となった。

② 新周波数帯

ラジオマイク 41,034 局

イヤモニ 2,528 局

合 計 43,562 局

③ 総合計 43,562 局

(4) 廃局数

現行周波数帯 22,647 局（平成 26 年 4 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日）

内訳：廃局は全て現行周波数帯（FPU1～4 帯）

(5) 2019・2020 年度の運用調整費について

暫定を外せない段階ではあるが、2019 年および 2020 年度の運用調整費は周波数移行終了後を見据えて作成した 2018 年度（平成 30 年度）の単価を使用する。

協議会への未払い金の清算がほぼ解消したことに加え、平成 30 年 6 月 26 日（火）に開催された「TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会」の総会において、協議会運営費用（調整費単価）が見直されるなど、若干安定材料が出てきた。2019 年度期中に特別ネガティブな事象が起こらなければ 2020 年度の単価を同じとし、複数年続いた運用調整費暫定価格を、定款価格として固定できるようにしていきたい。

2019 年度・2020 年度の運用調整費

1 局あたりの単価 消費税別途

項 目	WS または専用帯	WS+ 専用帯	1.2GHz
固 定	900 円	900 円	900 円
移 動	1,200 円	1,800 円	2,100 円

2019 年度の運用調整費 = 2018 年度末の全所有局数 × 上記単価

※（５）2019 年・2020 年度の運用調整費については、木村事務局長からの詳しい説明があり、承認された。

次回理事会

日 時 ： 平成 30 年 10 月 10 日（水） 15：00～（予定）

場 所 ： 中野サンプラザ 6F フラワールーム

以上

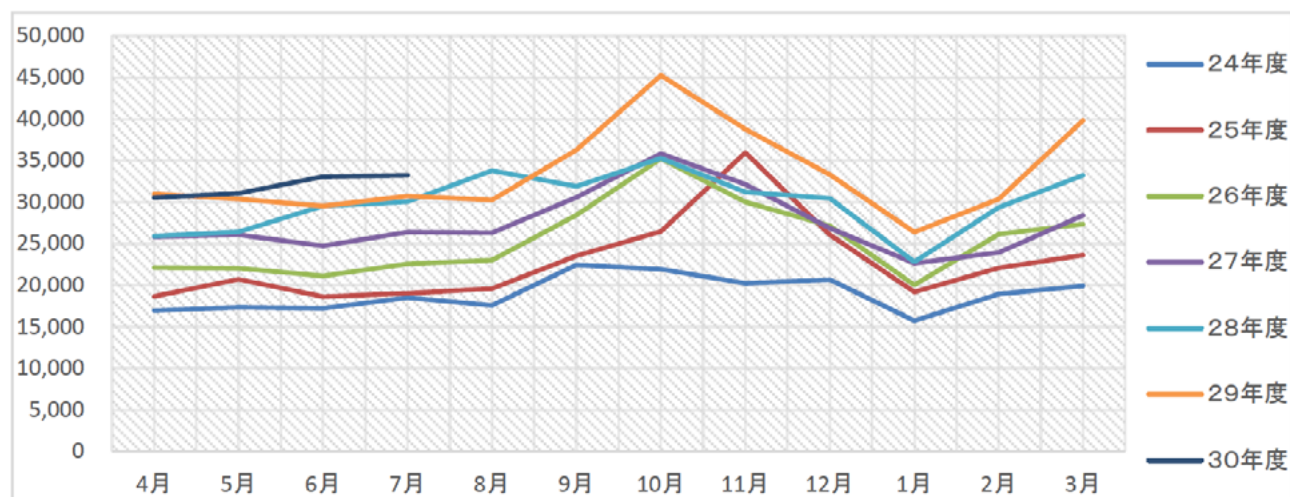
最新の運用連絡・調整総件数(現行と新周波数帯)

1. 各年度月別運用連絡・調整総件数

2018.8.03 現在.

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24年度	16,962	17,349	17,241	18,505	17,587	22,472	21,945	20,251	20,702	15,721	18,947	19,929	227,611	18,968
25年度	18,692	20,724	18,619	19,034	19,591	23,545	26,458	35,978	26,087	19,180	22,080	23,610	273,598	22,800
26年度	22,117	22,048	21,117	22,575	23,028	28,445	35,228	30,007	27,148	20,058	26,165	27,365	305,301	25,442
27年度	25,820	26,057	24,741	26,402	26,310	30,586	35,837	32,149	26,878	22,670	23,948	28,412	329,810	27,484
28年度	25,906	26,434	29,533	30,042	33,798	31,895	35,280	31,229	30,446	22,801	29,352	33,214	359,930	29,994
29年度	30,998	30,364	29,530	30,740	30,248	36,274	45,276	38,766	33,329	26,406	30,360	39,843	402,134	33,511
30年度	30,545	31,053	33,060	33,238										

各年度月別運用連絡・調整総件数の推移



現行周波数帯の運用連絡・調整総件数

各年度各月別運用連絡・調整総件数

2018.8.03 現在.

現行	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
24年度	16,962	17,349	17,241	18,505	17,587	22,472	21,945	20,251	20,702	15,721	18,947	19,929	227,611	18,968
25年度	18,692	20,724	18,619	19,034	19,591	23,545	26,458	35,978	26,087	19,180	22,080	23,610	273,598	22,800
26年度	22,117	22,048	21,117	22,575	23,028	28,445	32,370	27,277	24,323	17,557	23,285	21,999	286,141	23,845
27年度	19,408	19,144	16,944	17,433	16,050	19,315	21,702	19,445	15,748	11,171	10,619	10,320	197,299	16,442
28年度	6,745	5,949	5,169	4,365	4,381	4,249	4,180	3,124	2,708	1,474	2,344	1,697	46,385	3,865
29年度	798	574	476	573	398	487	407	261	251	35	8	13	4,281	357
30年度	12	8	3	0										

※ H30年4月～6月の運用連絡・調整総件数は全て実験試験局です(ラグビー審判団用)

新周波数帯の運用連絡・調整総件数

各年度各月別運用連絡・調整総件数

2018.8.03 現在.

新	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
26年度							2,858	2,730	2,825	2,501	2,880	5,366	19,160	3,193
27年度	6,412	6,913	7,797	8,969	10,260	11,271	14,135	12,704	11,130	11,499	13,329	18,092	132,511	11,043
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,200	29,790	29,054	30,167	29,850	35,787	44,869	38,505	33,078	26,371	30,352	39,830	397,853	33,154
30年度	30,533	31,047	33,057	33,238										

当期（H30 年 4 月～ 7 月）と前年同期（H29 年 4 月～ 7 月）の 運用連絡・調整総件数の比較

（１）現行周波数帯と新周波数帯の運用連絡・調整総件数

現行周波数帯では前期に比して 2,400 件の減

新 周波数帯では前期に比して 8,664 件の増

全ての周波数帯域では 6,264 件の増であった。

（２）連絡件数と調整総数の比率

前年同期は運用連絡件数の 1.2 倍という調整総数だったが、当期は 1.27 倍であった。

2. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント （平成 30 年 4 月～ 7 月）

イベント名	日 程	施 設	運用 社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	TVWS 711-714	1.2GHz	
AI人工知能EXPO 他 ※	4/4 - 4/6	東京ビッグサイト	11	19	9	8	27	44
事業家セミナー 他	4/6 - 4/8	幕張メッセ	5	5	53			53
マタニティ & ベビーフェスタ	4/7 - 4/8	パシフィコ横浜	3	5	4	2	16	22
2018 国際医用画像総合展	4/13 - 4/15	パシフィコ横浜	7	8	18	0	10	28
バリアフリー 2018	4/19 - 4/21	インテックス大阪	7	9	23	15	13	51
日本ホビーショー 他	4/26 - 4/28	東京ビッグサイト	8	10	5	13	15	33
ニコニコ超会議 ※	4/28 - 4/29	幕張メッセ	13	23	160		9	169
情報セキュリティ EXPO 他	5/9 - 5/11	東京ビッグサイト	8	12	10	2	19	31
ビューティーワールドジャパン 他	5/14 - 5/16	東京ビッグサイト	9	21	29	10	32	71
教育 IT ソリューション EXPO 他	5/16 - 5/18	東京ビッグサイト	11	13	4	8	24	36
Girls Award 2018	5/19	幕張メッセ	4	4	56	8	8	72
2018 NEW環境展 他	5/22 - 5/25	東京ビッグサイト	6	7	24	2	8	34
電設工業展 2018	5/23 - 5/25	インテックス大阪	9	12	16	1	15	32
東京国際消防防災展 2018	5/31 - 6/3	東京ビッグサイト	11	13	9	9	29	47
JPCA Show 2018 他	6/6 - 6/8	東京ビッグサイト	7	11	12		15	27
東京おもちゃショー 2018	6/7 - 6/10	東京ビッグサイト	11	13	44	2	28	74
FOOMA Japan 2018 ※	6/12 - 6/15	東京ビッグサイト	11	18	14	6	23	43
賃貸住宅フェア 2018 他	6/12 - 6/13	東京ビッグサイト	6	6	31	4	6	41
Interop Tokyo 他	6/13 - 6/15	幕張メッセ	10	12	8		31	39
第 22 回機械要素技術展 他	6/20 - 6/22	東京ビッグサイト	13	13	19	3	11	33
インターフェックスジャパン	6/27 - 6/29	東京ビッグサイト	8	11	6	5	11	22
次世代ワールドホビーフェア '17summer	6/23 - 6/24	幕張メッセ	9	15	36	12	37	85
XFLAG PARK 2018	6/30 - 7/2	幕張メッセ	3	3	99		4	103
アジアネイルフェスティバル 2018	7/8 - 7/9	インテックス大阪	4	5	20	1		21
国際モダンホスピタルショウ 2018 他	7/11 - 7/13	東京ビッグサイト	7	8	12		10	22
ジャンプビクトリーカーニバル	7/16	幕張メッセ	4	6	45		11	56
ジャンプビクトリー 2018	7/22	インテックス大阪	4	6	54			54
SPORTEC 2018 ※	7/25 - 7/27	東京ビッグサイト	12	17	33	4	27	64
IGAS 2018 ※	7/26 - 7/31	東京ビッグサイト	14	18	33	7	42	82

運用局数 2 0 局以上を表記 ※周波数配分イベント

表 1

平成 30 年 4 月から 7 月の 4 ヶ月間に都市部の主な施設で特定ラジオマイクが運用された催事は、203 件（ツアーを除く）ありました。昨年は 96 件でしたので、件数としては倍増していますが、単独あるいは 2、3 社で開催するものが多く、各催事のマイク運用局数としては多くありませんでした。多数社が集合し、催事の規模を大きくするという形で集客を見込み PR の場にする傾向が減少しているのかも知れません。今後の動向を見ていきたいと思います。

4 ヶ月間に開催された催事の中で、特定ラジオマイクの使用局数が 20 局を超えたものを表記しました。恒例の催事を含めて 29 件あり、5 催事についてチャンネルプランを組みました。

チャンネルプランの作成と周波数配分を行ったイベント

1 AI 人工知能 EXPO 他

東京ビッグサイトで開催された展示会にて、早いタイミングから取材が入るとの情報があり 1.2GHz 帯で NHK2 局、関西テレビ 2 局を割り当て、全体では 31 局の周波数プランを組んだ。

2 ニコニコ超会議

160 局と圧倒的に TVWS 帯が多かったこと、アナログ対デジタルの比率も 4:1 とアナログが多かったのでプランに時間が掛かった。

3 FOOMA JAPAN 2018

東京ビッグサイトで行われた食品関係の展示会、1.2GHz 帯で NHK 報道番組の取材が 2 組あるとの事から周波数配分を行った。

4 SPORTEC 2018

東京ビッグサイト西 1-4 ホールでのスポーツ関連展示会にて、1.2GHz 帯 42 局ならびに TVWS 帯 37 局の周波数配分を行ったがデジタル仕様が多かった。

5 IGAS 2018

SPORTEC 2018 と同時期に東京ビッグサイト東で行われた印刷関係の展示会にて 1.2GHz 帯 42 局、TVWS 帯 40 局の周波数配分を行った。

プランを検討するなかでは TVWS 帯アナログがひとつのブースに集中していたので、その他のブースとのバランスは取りやすかった。

3. 干渉報告

【 会員から下記の報告と依頼がありました 】

「運用調整についてのお願い」を受信し、調整内容に対処しようとして調整相手に連絡しても、現場との関わりが希薄な担当者の場合周波数を打ち合わせるまでに至らない。相手方の周波数を確認して避けようとしても、どのチャンネルを使用しているかも聞き出せない場合がある。手さぐりで利用するしかないので干渉する可能性が高い。

【 事務局から 】

現在の運用連絡票には、当機構との窓口にあたる運用担当者のお名前と現地使用者のお名前の 2 名を記載することができます。現地使用者は運用調整が発生した際、使用周波数や運用上での諸条件をお打ち合わせ可能な方が望まれます。

運用調整のシステムは、当機構会員、放送局、エリア放送など、同じ周波数帯域を利用するすべての無線局のクリアな運用環境を目指しております。大切な運用調整に関する情報を的確に共有して頂き、安心安全な運用環境の構築にご協力下さいようお願い致します。また、ご不明な点がありましたら、お気軽に事務局までお問合せ下さい。

TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会に関する資料

「組織・運営の在り方検討班」および「幹事会」「総会」の報告〈抜粋〉

1. これまでの経緯概要

- ・「組織・運営の在り方検討班」では、「協議会の事務局の一本化」と「事務局の運営費用とユーザー負担の最適化」について、平成27年度に2度、平成30年度に1度の検討会議を開催した。また、平成27年6月からは、在り方検討班の下部に「新事務局検討分科会」を設置して、主に「事務局の一本化」について検討を行ってきた。
- ・平成27年の2度の検討会議では、特定ラジオマイクの移行が完了する時期（平成31年3月）までは、基本検討要素となる会員数やラジオマイク局数に変化があり、組織の運営費用が変動するという問題があった。また、組織の経費や事務局費用の分析が不十分であったため、平成28年度、平成29年度と事務局の業務内容の分析を進めてきた。
- ・平成29年度には、検討班主任のテレビ朝日 阿部健彦氏の下、電技協および特ラ機構事務局間の準備会を5度開催し、基本検討要素が十分に予想できる平成30年5月に第3回の検討会議を開催した。
- ・検討の結果、平成30年度は組織・運営を見直す時期と捉え、組織のあり方と費用の見直しについて提案し中間報告とした。

2. 「協議会の事務局の一本化」について

- ・一体化について整理すると、下記の表となる。

大分類	分 類	利 点	課 題	結論方向
事務所の 一体化	独立組織として集約	運用調整業務を 完全独立化	新たな組織構築。 関連費用増大	
	特ラ機構に組織集約	特ラ機構が関連周波数帯 すべてを運用管理	業務の抽出・移動。省庁、 放送局連携、費用対効果小	
	電技協に組織集約	電技協が関連周波数 すべてを運用管理	集約業務の抽出・移動。 特ラ機構の継続方法	
	第3組織に移動集約	第3組織で関連周波数帯 すべてを管理	業務の抽出・移動。 移動費用（が不明）対効果	
複数事務所	事務局機能の一体化	事務局機能を整理分担可能 組織機能の強化	事務局機能の明確化と分担 オリパラへの対応	○
	事務局分離のまま	継続議論 現状事務局を継続	会員に一体化を説明不可能	

- ・業務分析からは、電技協と特ラ機構との事務局機能に共通項目が少なく、事務所一体化にメリットが見出せず、複数事務所のまま「事務局機能の一体化」を進め、新たに「役割の分かる組織図」を提案した。

3. 「協議会事務局の運営費用と会員負担の最適化」について

平成30年度の特ラ機構事務局経費率を変化させた「運営費想定試算（案）」を幹事会で提案し、幹事会および総会で承認を得た。

以下が幹事会および総会での提案と決定事項

- ・ 幹事会では、特ラ機構団体会員と放送局会員の負担費用など、協議会費用（運用調整費）の見直しが必要な時期となり、特ラ機構の事務局経費率を45%から50%に変更することを提案した。（特ラ機構が協議会に負担する金額を55%から50%に減額する案）
- ・ 長期的な観点から、次世代運用調整システム構築の引当金を確保できるように配慮した上で、平成30年度より特ラ機構事務局分費用として上記提案通り計上することが承認された。
- ・ 平成30年度は一般会員の費用負担増につながらない部分を改めたが、各種運用調整費や登録費など一般会員の費用負担に関わる項目は、新周波数帯の運用に切り替わる平成31年度からの実施とするため、平成30年度中に検討を重ねて提案することが決定した。

以上

2018・2019年度 理事・理事名簿

(一社)特定ラジオマイク運用調整機構

1	会 長	八幡 泰彦	(一社)特定ラジオマイク運用調整機構 (株)エス・シー・アライアンス ファウンダー
2	理事長	渡邊 邦男	(一社)特定ラジオマイク運用調整機構 (一社)日本舞台音響家協会 理事長
3	理 事	石橋 透	尚美学園大学大学院 芸術情報学部情報表現学科 教授
4	理 事	上田 好生	(公財)新国立劇場運営財団 技術部 音響課長
5	理 事	小野 良行	ヒビノ(株) ヒビノプロオーディオセールス DIV
6	理 事	小俣 公洋	(株)共立 舞台制作事業本部 営業部 営業課長
7	理 事	金光 浩昭	(株)三光 音響部 副部長
8	理 事	北口 紀雄	(株)ティー・ピー・オー 代表取締役
9	理 事	小林 敬	(株)エディスグローヴ 代表取締役
10	理 事	小間 新五	(株)サークル 取締役統括本部 本部長
11	理 事	鈴木 久利	学識経験者
12	理 事	田中 勝久	(株)NHKメディアテクノロジー放送技術本部 音声部部長
13	理 事	津田 浩之	(株)千代田ビデオ 総務室 総務部長
14	理 事	西澤 勝之	(株)クレア・ジャパン 代表取締役会長
15	理 事	則行 正信	(株)ドリーム 代表取締役
16	理 事	萩原 桂吾	(株)綜合舞台 音響部統括取締役
17	理 事	橋本喜代志	(株)エス・シー・アライアンス サウンド・クラフト ライブデザイン社
18	理 事	橋本 秀幸	(株)テーク・ワン 技術本部部長
19	理 事	右田 研介	(株)若尾綜合舞台 取締役
20	理 事	本間 俊哉	(株)フリックプロ 代表取締役 【東宝(株)】
21	理 事	吉田 廣嗣	学識経験者
22	監 事	伊藤 博	学識経験者
23	監 事	國枝 義久	学識経験者

2018・2019年度 委員会構成

賛助委員会

委員長： 宮前真二
委員： 五味貞博、高山浩明、日伸音波担当者、深谷麻里子
事務局： 渡邊邦男（理事長）、木村和子（事務局長）

技術委員会

委員長： 宮前真二
副委員長： 甲田乃次（テクニカルチーフ）
委員： 藍 康弘、稲留 浩、今岡 隆、小川一朗、北出和夫、鈴木基^{もとし}、橋本喜代志、藤井修三
事務局： 渡邊邦男（理事長）、石川来夢（統括チーフ）、坂入将太（職員）

特ラ機構技術賞委員会

委員長： 渡邊邦男（理事長）
副委員長： 武藤一郎（グループリーダー）
委員： 八幡泰彦（会長）、石橋 透、上田好生、高山浩明

理事候補者推薦委員会

委員長： 渡邊邦男（理事長）
委員： 鈴木久利、則行正信
事務局： 木村和子（事務局長）

理事選挙管理委員会

委員長： 西澤勝之
委員： 稲留 浩
事務局： 渡邊邦男（理事長）、木村和子（事務局長）

特ラ機構レポート編集・広報委員会

委員長： 武藤一郎（グループリーダー）
委員： 松崎由紀（主査）
事務局： 渡邊邦男（理事長）、甲田（テクニカルチーフ）、石川（統括チーフ）、坂入（職員）

特定ラジオマイク周波数移行対策プロジェクト

リーダー： 渡邊邦男（理事長）
サブリーダー： 甲田乃次（テクニカルチーフ）
メンバー： 稲留 浩、亀井敦夫、西澤勝之、橋本喜代志、藤井修三、宮前真二
事務局： 石川来夢（統括チーフ）

TVWS 運用者認定制度（仮称）検討委員会

委員長： 八木信忠
委員： 甲田乃次（テクニカルチーフ）、五味貞博、鈴木久利、西澤勝之、則行正信、橋本喜代志、宮前真二
事務局： 渡邊邦男（理事長）、石川来夢（統括チーフ）

注）課題によっては学識経験者、オブザーバーを指名し臨席を請う

2018・2019年度 事務局体制

1. 役 員

八幡会長	法人統括
渡邊理事長	法人代表。総会、理事会、各委員会の開催。対外的な対応として、総務省をはじめとする各関係機関との協議、連絡、調整、機構の方針決定等。

2. 事 務 局

木村事務局長	事務局業務管理、総務会計対応、総会、理事会開催補佐。賛助委員会・理事候補者推薦委員会・選挙管理委員会委員
石川統括チーフ	事務局業務統括管理、全総務省への対応、関東以北の免許対応、運用調整業務。技術委員会・レポート編集・広報委員会・周波数移行対策プロジェクト・認定制度委員
甲田テクニカルチーフ	運用調整業務、運用調整システムに係る対応、技術委員会副委員長、レポート編集・広報委員会委員、周波数移行対策プロジェクトサブリーダー、技術的業務の対内外対応
松崎主査	請求入金会計及び現金経理対応、運用調整業務、環境維持保全に係わる実務、レポート編集・広報副委員長、各種会議開催サポート
坂入職員	運用調整業務及び管理、教示、信越以南の免許対応、ホームページ担当、技術委員会およびレポート編集・広報委員会委員、局内ミーティングの開催と記録、環境維持保全

3. 事務局嘱託員・ヘルパー

中島職員	事務局コンピューターシステムの維持管理、特命事項の対応、システム管理の継承
武藤職員	総務省情報通信月間関連対応、レポート編集・広報委員長、特ラ機構技術賞副委員長
吉田ヘルパー	運用調整業務他特命事項

※以上の担当枠を基本ラインとするが、全職員が流動的に対応する

新規加入会員紹介コーナー

平成 30 年 5 月～ 30 年 6 月

関 東

●株式会社 KeyStudio (KeyStudio)

会員番号 030-0894

代表取締役 大出 悠史

入会：平成 30 年 5 月 8 日

固定

シュア…8 局

〒 160-0022 新宿区新宿 3-24-3

運用担当者 吉留 恒治

TEL 03-5843-8802 E メール yoshidome.tsuneharu@keyholder.co.jp

●株式会社 MYST

会員番号 030-0895

代表取締役 宮地 康夫

入会：平成 30 年 5 月 8 日

移動

シュア…2 局

〒 141-0021 品川区上大崎 2-6-7-102

運用担当者 宮地 達矢

TEL080-4053-4040 E メール miyachi.myst@gmail.com

●株式会社インフィニットシステムズ (LFS 池袋 esports Arena)

会員番号 030-0896

代表取締役社長 新谷 収

入会：平成 30 年 5 月 14 日

固定

シュア…4 局

〒 170-0013 豊島区東池袋 1-43-6

運用担当者 新谷 収

TEL 03-5309-2857 E メール shintani@infinite-s.com

●パークタワーホテル株式会社 (PARK HYATT TOKYO)

会員番号 030-0897

代表取締役社長 森川 健太郎

入会：平成 30 年 5 月 14 日

固定

シュア…4 局

〒 163-1055 新宿区西新宿 3-7-1-2

運用担当者 安田 二郎

TEL 03-5322-1234 E メール jiro.yasuda@hyatt.com

【ひとこと】この度、新規会員となりました、新宿にございますパークハイアット東京 イベントサービスマネージャーの安田と申します。当ホテルも来年 25 周年を迎えますが、Audio Visual 関連のリノベーションに伴いA帯を使用していくこととなりました。機会がございましたら、会員の皆様との交流ができましたら幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

●株式会社 artical

会員番号 030-0898

代表取締役 濱田 正一

入会：平成 30 年 5 月 14 日

移動

シュア…12 局

〒 210-0822 川崎市川崎区田町 3-4-10 ヴィント田町 1F

運用担当者 山田 有紀子

TEL 044-589-5798 E メール yamada@artical-inc.co.jp

●株式会社港家

会員番号 030-0899

代表取締役 宮川 量康

入会：平成 30 年 5 月 24 日

移動

パナソニック…2 局

〒 105-0023 港区芝浦 1-9-3 PDビル 4F

運用担当者 安藤 京子

TEL 03-6435-4896 E メール ando@minatoya.tv

●有限会社エイ・フィールド

会員番号 030-0900

代表取締役 青木 芳行

入会：平成 30 年 5 月 28 日

移動

パナソニック…2 局

〒 142-0062 品川区小山 4-5-16 東風谷ビル 1 階

運用担当者 土方 章浩

TEL 03-6426-6559 E メール a-field-world@tiara.ocn.ne.jp

●東京建物株式会社（中野セントラルパーク カンファレンス） 会員番号 030-0901
代表取締役社長 野村 均 入会：平成 30 年 5 月 29 日 固定 シュア…6 局
〒164-0001 中野区中野 4-10-2
運用担当者 三浦 拓実 TEL 03-5942-9080 E メール conference-2@tatemono.com
【ひとこと】施設として不慣れな点が多く、会員の皆様方にご迷惑をおかけするかと存じますが、何卒宜しくお願い致します。

●株式会社 Synk 会員番号 030-0902
代表取締役 松田 健一 入会：平成 30 年 5 月 31 日 移動 シュア…10 局
〒167-0042 杉並区西荻北 3-25-7-302
運用担当者 松田 健一 TEL 090-3566-9796 E メール synk.matsuda@icloud.com

●株式会社ランブリッジ 会員番号 030-0903
代表取締役 鬼澤 洋輔 入会：平成 30 年 6 月 4 日 移動 シュア…11 局
〒260-0801 千葉市中央区仁戸名町 342-17
運用担当者 鬼澤 洋輔 TEL 090-7230-7102 E メール onizawa@ranbridge.co.jp

●横浜市（横浜国際総合競技場） 会員番号 030-0904
市長 林 文子 入会：平成 30 年 6 月 15 日 固定 パナソニック…6 局
〒222-0036 横浜市港北区小机町 3300
運用担当者 石川 泰利 TEL 045-477-5000

●有限会社ミュージックプラント 会員番号 030-0905
代表取締役 大沼 省一 入会：平成 30 年 6 月 18 日 移動 シュア…2 局
〒305-0031 つくば市吾妻 3-12-3
運用担当者 大谷 巧 TEL 029-856-1366 E メール otani@music-plant.com
【ひとこと】「茨城県を中心に音響、照明、ホール管理、イベント制作、スタジオ防音工事等の業務を行なっております。
新規加入させて頂きましたので宜しくお願い致します。」

●有限会社レクシム 会員番号 030-0906
代表取締役 大谷 康夫 入会：平成 30 年 6 月 18 日 移動 シュア…8 局
〒107-0052 港区赤坂 4-2-8 カランドリエビル 3F
運用担当者 大谷 康夫 TEL 03-5562-9626 E メール rexim@rexim.info

近 畿

●株式会社 ソルサウンドサービス 会員番号 070-0285
代表取締役 長谷川 政行 入会：平成 30 年 3 月 26 日 移動 シュア…8 局
〒601-1432 京都市伏見区石田内里町 55
運用担当者 高田 文尋 TEL 075-574-2226 E-Mail office@sol-sound.co.jp
【ひとこと】このたび、新規加入させていただきました。
京都・滋賀・大阪を拠点に舞台音響業務を行っております。
どうぞよろしくお願いいたします。

●特定非営利活動法人新開地まちづくりエヌピーオー
(新開地演芸場 喜楽館) 会員番号 070-0288
理事長 高 四代 入会：平成 30 年 5 月 25 日 固定 シュア…4 局
〒 652-0811 神戸市兵庫区新開地 2-35-14
運用担当者 高 四代 TEL 078-576-1218
【ひとこと】神戸新開地・喜楽館は、昼は上方落語の定席、夜は落語のほか講談、浪曲、音楽、ダンスなど、幅広く楽しむことができる演芸場です。

●山羽 正純 (クリエイティブワークス) 会員番号 070-0289
代表 山羽 正純 入会：平成 30 年 6 月 1 日 移動 シュア…4 局
〒 670-0028 姫路市岩端町 107-4 セントラルビルディング 105
運用担当者 山羽 正純 TEL 079-297-2641 E メール yamaha@svcs.jp

中 国

●株式会社スタックストラスト 会員番号 080-0064
代表取締役 村上 政夫 入会：平成 30 年 5 月 2 日 移動 シュア…3 局
〒 733-0832 広島市西区草津港 1-11-71
運用担当者 田中 元太郎 TEL 082-270-1502 E メール gen.tanaka@stackstrust.com

●ジャパンクリエイイト株式会社 (ザ・スタイルNo. 20) 会員番号 080-0065
代表取締役 坂野 嘉彦 入会：平成 30 年 5 月 15 日 固定 オーディオテクニカ…6 局
〒 700-0821 岡山県岡山市北区中山下 1-8-45 NTT クレド岡山ビル 20 階
運用担当者 鴨野 真 TEL 086-234-7310 E メール s.kamono@japan-create.jp

九 州

●株式会社九州共立 会員番号 100-0086
代表取締役 畑生 武志 入会：平成 30 年 6 月 23 日 固定 シュア…4 局
〒 812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-12-3
運用担当者 川口 亮 TEL 092-473-5755 E メール ryokawaguchi@kyushu-kyoritz.co.jp



特ラ機構 第18回技術賞 授賞式 報告



功績賞から技術賞へと名称が変わり 5 回目、今年も中野サンプラザ 11 階「アネモルーム」で開催されました。

受賞者は、特ラ機構技術賞委員会 委員により選考いたしました。

委 員 長：渡邊邦男、(特ラ機構 理事長)

委 員：八幡泰彦、(特ラ機構 会長)

石橋 透、(特ラ機構 理事 尚美学園大学)

上田好生、(特ラ機構 理事 新国立劇場)

高山浩明、(特ラ機構 賛助委員会 委員 (株) フォノフ)

武藤一郎、(特ラ機構 事務局)

アドバイザー：大野正夫、(元特ラ機構)

以上 7 名。

応募の受付を 3 月末にて締め切り、事務局にて応募作品のチェック等を行いました。委員の皆様には事前に作品をご覧いただき、4 月 13 日 (金) 15:00 ～ 19:00 エスシー・アライアンス Ast にて、厳選選考いたしました。

以下がその結果です。

6 月 8 日 (金) 16:40 ～ 17:45

特ラ機構通常総会当日、技術賞発表・授賞式を行いました。

司会進行は、技術賞委員会 委員長の渡邊邦男 (理事長) が贈賞、インタビュー等を行いました。

受賞者のご案内と盾文言を読み上げる授賞式ナビゲーターを、舞台女優の小澤麻友さんをお願いいたしました。

尚、各作品の批評、受賞者へのインタビュー等は紙面の都合上割愛させていただきます。



渡邊理事長



授賞式ナビゲーターを務めた小澤麻友さん

1 学生部門 参加賞

東放学園音響専門学校 MA ゼミ 殿
タイトル 「サヨナラバンザイオトモダチ」

〔毎年、技術賞募集のシーズンになると待ち遠しいMAゼミ作品、奇想天外なストーリーだが音の基本となるセリフは確りと収録され、来年の飛躍が期待できる作品に仕上がっていた。学生にとってより良い実習にするためにも、シナリオに音の入り切りなど「音の役割」を効果的に学べるシーンが盛り込まれることを願う〕

東放学園音響専門学校 MA ゼミ の皆様には、授業のためご出席頂けませんでした。

2 学生部門 参加賞

学校法人 滋慶文化学園 福岡スクールオブミュージック & ダンス専門学校の皆さま
タイトル 「明日への扉 Hospital of Miracle」

〔売上金のすべてを「夏目雅子ひまわり基金」に寄付したこのミュージカルは 400 名余の学生によって創り上げられた作品だ セリフと音楽のバランスに難点はあったがよくまとめられていた〕

福岡スクールオブミュージック & ダンス専門学校の皆さまは、授業のためご出席頂けませんでした。

3 学生部門 参加賞

尚美学園大学 芸術情報学部 情報表現学科 3 年 隅田 悠 殿
タイトル 「さいごの季節」

〔セリフをワイヤレスマイクで明瞭に収録するこれを念頭に置き工夫を凝らして仕上げた作品だセリフには明瞭度もありグランドノイズとのバランスも取れていたが 音は明瞭度だけではない 一部のカットでリップシンクに不自然さが感じられたことも残念だが 音楽やナレーションの扱いで大切な音の間や切っ掛けを勉強し 今後活かして欲しい〕



隅田 悠さん

4 学生部門 努力賞

尚美学園大学 芸術情報学部 情報表現学科 4年 石原 由梨香 殿

タイトル 卒業制作 ショートムービー「夏の影」

〔映像のフェイドアウトが効果的だった また挿入された効果音がよい 強弱のあるセリフのバランスは難しいが 映画用かTV用かを考えると 更にまとまりがよくなるはずだ〕

石原さんはお仕事の都合で欠席のため、尚美学園大学 小椋（おぐら）教授に代理でお受け取り頂きました。



石原由梨香さん代理の小椋教授

5 学生部門 努力賞

昭和音楽大学 音楽学部 音楽芸術運営学科

舞台スタッフコース 10期 音響セクション の皆さま

タイトル ミュージカル「オズの魔法使い」

〔昨年のクリスマスイブにWキャストで上演されたこの作品 キャストは全員ミュージカルコース スタッフもすべて舞台スタッフコースの学生たちが行い 成功をおさめた 各シーンの情景描写に効果音の工夫が欲しかった〕

昭和音楽大学 舞台スタッフコース 音響セクションの皆さまは、授業のためご出席頂けませんでした。

6 学生部門 奨励賞

日本大学芸術学部 映画学科 撮影録音コース 渡部 未佳 殿

タイトル 卒業制作 映画「あなたのひかる」

〔アマチュアが民生用のビデオカメラで撮り続けた という設定で セオリーにとらわれることなく のびのびとした作品に仕上がっている〕

今回、授業のためご出席頂けませんでした。

7 学生部門 銀賞

尚美学園大学 芸術情報学部

音楽応用学科4年 塩入 春佳 殿

タイトル 卒業制作 ドラマ「勿忘草」

「一眼レフカメラを使い映画と同じテクニックで撮影 収録においては今までの経験を活かし 更にピンマイクの仕込みの工夫 ガンマイクが拾う足音など空気感が生き活きと伝わってきた」



塩入 春佳さん

8 学生部門 金賞

日本大学芸術学部 映画学科

撮影録音コース 前田 瑠香 殿

タイトル 映画作品「Left Alone」

「誘拐されロープで椅子に縛られた若い女、犯人を倒して独りで脱出するが そのあとは謎…という音もセットも素晴らしいプロ顔負けの出来栄である」



前田 瑠香さん

9 学生部門 金賞

尚美学園大学 芸術情報学部

情報表現学科3年

LIANG LU (リョウ ロ) 殿

タイトル ゼミ制作 ドラマ「笑顔を見つめて」

「映像 音声ともワイヤレスで収録 さらにB帯も使用したこの試みは貴重な経験であり それがこの作品を成功に導いた さらなる試みに期待する」



LIANG LU(リョウ ロ)さん

10 一般部門 参加賞

株式会社 エムスノージャパン 石神 誠久 殿
タイトル 講演用オリジナルVJ機器を活用した
「インプレッション・トレーニング」VJ113

〔オリジナル開発の機器を 大型スーツケース3
個におさめ ワンマンでどこにでも出かけ 日本は
もちろん海外での講演や企業研修などをショースタ
イルで展開する 全く新しいショービジネススタイル
を作りだした〕

石神 誠久氏はお仕事の関係でご出席頂けませんでした、(株)エムスノージャパンの宗像沙樹(むなかた さき)様に代理でお受け取り頂きました。



石神 誠久さんの代理の宗像 沙樹さん

11 一般部門 努力賞

株式会社 山形テレビ 技術局 技術センター
音声担当チーフ 平間 一成 殿
タイトル YTS スペシャル 生中継！
大正ロマンのテーマパーク
「まるごと 夜の銀山温泉」

〔インバウンドで賑わう銀山温泉を生中継 音声
班と映像班の見事なチームワークで 60分番組を成
功させた 今後はボディパックを目立たせない工夫
も期待したい〕



平間 一成さん

12 一般部門 金賞

株式会社 サウンドデザイン ユルタ 志満 順一 殿
タイトル 映画作品「猫は抱くもの」

〔スーパーで働く沙織と猫の良男の物語 3カメ
の舞台劇とロケーション撮影を交えたこの作品は
14波のラジオマイクに加え ガンマイクも電波を飛ば
して収録 ベテランのミキシングで楽しい作品に
仕上がった〕

録音を担当した志満順一氏はお仕事の関係でご出席頂けませんでした、サウンドデザインユルタの弦巻(つるまき)氏に代理でお受け取り頂きました。



志満 順一さんの代理の弦巻さん

八幡賞

今年度の受賞作品の中から、学生部門 金賞を受賞された 映画作品「Left Alone」に決まりました。

日本大学芸術学部 映画学科 撮影録音コース 前田 瑠香さんに 八幡会長から、クリスタルトロフィーが手渡され、大きな拍手に包まれました。

お元気な、会長のお姿を拝見しつつ、特ラ機構 第 18 回技術賞・授賞式が、お開きとなりました。



八幡会長と八幡賞受賞の前田 瑠香さん



技術賞受賞者に渡された賞状と記念品。右は八幡賞のクリスタルトロフィー

特ラ機構 第 18 回技術賞 授賞式 受賞者一

学生部門

1. 参加賞 タイトル「サヨナラバンザイオトモダチ」 東放学園音響専門学校 MA ゼミ
2. 参加賞 タイトル「明日への扉 Hospital of Miracl」 学校法人 滋慶文化学園
福岡スクールオブミュージック＆ダンス専門学校
3. 参加賞 タイトル「さいごの季節」 尚美学園大学 芸術情報学部 隅田 悠
4. 努力賞 タイトル「夏の影」 尚美学園大学 芸術情報学部 石原 由梨香
5. 努力賞 タイトル「オズの魔法使い」 昭和音楽大学 10 期 音響セクションの皆さま
6. 奨励賞 タイトル「あなたのひかる」 日本大学 芸術学部 渡部 未佳
7. 銀 賞 タイトル「勿忘草」 尚美学園大学 芸術情報学部 塩入 春佳
8. 金 賞 タイトル「Left Alone」 日本大学 芸術学部 前田 瑠香
9. 金 賞 タイトル「笑顔を見つめて」 尚美学園大学 芸術情報学部 LIANG LU (リョウ ル)

一般部門

10. 参加賞 タイトル 講演用オリジナル VJ 機器を活用した
「インプレッション・トレーニング」 VJ113
株式会社 エムスノージャパン 石神 誠久
11. 努力賞 タイトル YTS スペシャル 生中継！大正ロマンのテーマパーク
「まるごと 夜の銀山温泉」
株式会社 山形テレビ 技術局 技術センター 平間 一成
12. 金 賞 タイトル「猫は抱くもの」株式会社サウンドデザイン ユルタ 志満 順一

八幡賞・ 学生部門金賞 タイトル「Left Alone」 日本大学 芸術学部 前田 瑠香



技術賞受賞者の出席者全員と





特ラ機構 第18回技術賞

受賞者コメント



一般部門 努力賞

YTSスペシャル

生中継!大正ロマンのテーマパーク「まるごと夜の銀山温泉」

この度は、YTSスペシャル 生中継!大正ロマンのテーマパーク「まるごと夜の銀山温泉」におきまして、特ラ機構技術賞努力賞を頂き誠にありがとうございました。

今回の中継は音声班、映像班、そして制作班のすべてのスタッフの協力により、限られた機材ながらも広範囲に及ぶ現場からの中継を実現しました。特に温泉街の景観が損なわれないよう、そして、観光客の通行の安全を考慮し、なるべくケーブルを少なくしなければいけないと判断。可搬の小型ミキサーを使用してカメラをつなぎ、カメラの光ケーブルに音声を多重させる方法等で、使用する機材を減らすことを計画しました。

今回は 1.2GHz 帯のワイヤレスマイクを大規模移動中継で運用するのが初めてということもあり、しかも広範囲に及ぶものでしたので、下見は三回実施。実際にワイヤレスマイクの送信機と受信機を持ち込み、テストを行って、受信できる範囲を確認しました。受信できない場所をどの様にカバーするか検討したところ、温泉街は受信機にアンテナとブースターを使用して受信することに。建物の中はカメラに 4ch ミキサーをつないで受信する方法で、計画を立てました。また、機材の数、及び音声スタッフの人数も限られておりますので、事前にカメラの動き、制作スタッフの動き、音声スタッフの動きは綿密に打ち合わせを実施。さらに足りない機材等はスタジオに設置されている受信機を中継現場に持ち込み、可搬のものと組み合わせて使用しました。その結果、夜の銀山温泉街を視聴者が実際に街を歩いているかのように、臨場感、ワクワク感を1時間の生中継でテンポよく伝えることができました。

これからも、良い番組作りに務めてまいります。ありがとうございました。

株式会社山形テレビ 技術局技術センター技術担当 平間一成





特ラ機構 第18回技術賞

受賞者コメント



学生部門 金賞

「笑顔を見つめて」

この度は、学生部門金賞を頂き、誠にありがとうございました。

この作品の収録では、ガンマイクを含め全てのマイクと、ミキサーからカメラまで全ての音声回線をワイヤレスで飛ばす事で、撮影現場にはケーブルが一本もない状態が作り出せました。カメラにワイヤレスで送ることは心配でしたのでPCMレコーダーによるバックアップは行いました。これらの機材は、自作した音声カートに組むことによりシーン数が多く、時間が限られた今作品において、セッティングと撤収時間を大幅に短縮する事ができました。

また、MAの段階では、アフレコ部分の街ノイズと自然音のバランスに注意をはらい、工夫しました。将来、私は映画の録音に携わりたいと考えております。また、卒業制作では、サラウンドの映像作品を制作しようと考えており、その収録もワイヤレスマイクを使用するつもりですので、ワイヤレスマイクの使用法と特性を生かした研究をしていきたいと思っています。

これからもワイヤレス録音・MAの基本と工夫をしっかりと勉強し作品を作り上げていきたいと思っています。

この度は、ありがとうございました。

尚美学園大学 芸術情報学部 4年 LIANG LU (リョウロ)



ちょっとブレイク

マグロの赤身を求めて

私は、無類の魚好きである。鯖などに寄生するアニサキスという虫に何度胃壁を噛まれ激痛が走ろうとも、日本に生まれたからにはその偉大なる海の幸を存分に味わいたいと強く思っているのである。

市場にも、非常に興味がある。海外旅行に行く时必须各国の市場を覗く。規模、歴史の違いもさることながら、文化の違いが色濃く出るのが市場ではないだろうか。北米シアトルにあるパイクブレイスマーケットは、とりわけ印象的だった。魚市場として有名だが、観光名所でもある。訪れた時に驚いたのは、魚を投げるパフォーマンスだ。購入すると、店員が陳列されていた魚を持ち上げ仲間に投げる。キャッチボールのような連携プレーは見事で、「Flyng Fish Market(空飛ぶ魚の市場)」とも呼ばれている。店員達が歌ったり冗談を言い合いながら売りさばく姿を見たいがために、魚を求める人がいるとも聞く。

しかし。様々な市場を見てきてもなお私は、築地が世界一だと思う。色々物議をかもし出し、漸く移転となったが豊洲に移ったとしても、その品揃え、陳列方法など全てにおけるクオリティの高さは変わらないだろう。

築地は、魚を丁寧に扱う。頭を左にして横向きに並べる。見栄え重視のディスプレイをする外国の市場もあるが、とにかく築地の優先順位の第一

位は「味」だろう。築地には当然だが目利きの仲卸が沢山いて、冷凍され真っ白になっているマグロなどは、全くランクがわからないので、その目利きの言う事を信じて買うしかない。信用をされているからには、より良いものを、と仲卸も使命感を持ち、その相乗効果が厚い信頼関係を築いているのだろう。これも、大きな築地の特長ではないか。

歌ったり投げたりしない代わりに、きちんとペーパーに包み、鮮度を保てるように空気をしっかり抜いたビニール袋に入れてくれた冷凍のマグロは、信頼の分だけずっしりと重く、解凍して口にする瞬間を想像して、わくわくしてしまうのである。

ターレも、築地の名物の一つだろう。人と荷物を運搬する、電動の小型リヤカーのようなものだが、広い市場内を縦横無尽に走り回る事が出来る。狭い通路でも、半間ほどのスペースさえあれば入っていけるし、ほぼ直角に曲がる事も出来る。築地でご覧になった方もいらっしゃると思うが、歩行者にとって、特に初めて訪れた方にとっては、脅威の乗り物である。市場内では、ターレ優先のため油断をしていると、轢かれそうになる。走行の邪魔になっていると、怒鳴られたりもする。ただでさえ観光名所となった「場外」では、沢山の人が行き交う中、ターレがその間を縫うように



して走っているの、注意をした方が良く。知り合いになった仲卸の人に、何度かターレに乗せてもらった事がある。少し高い所から眺める市場内の景色は、格別である。いつもは逆の立場、ターレに気をつけつつ歩いているので、その心配もなく進めるのはありがたい。けれども、思いのほかスピードが出ていて、囲いも何もないので、手すりにしっかりと掴まっていないと振り落とされそうになる。ちょっとした絶叫マシーンのようなスリルを味わえてしまうのだ。

魚類は群れで生活している種類が多くいるが、どのように意志の伝達をしているのだろうか。先頭の魚から一糸乱れぬ列をなして遊泳していく姿は、圧巻である。伝達には、音波のようなものを使っていると聞く。言葉を持たない魚類が、海の底で音波で連絡を取り合う。まさに生命の神秘である。気づけば私もその目に見えない音にこだわり、音に携わる仕事をして来た。弊社のホームページにも「目に見えない音への限らない愛着」と表して、人々の心を音で癒せたら、より良い社会の実現のために芸術をサポートできたら、と大きく謳ってある。それが、弊社の原点である。

再び海の底に思いを馳せると、資源の少ないと言われていた日本の海域内の大陸棚には、実はメタンハイドレートに代表されるエネルギー資源が豊富にあることがわかり、今後それらの有効活用が期待されている。私達が利用している専用帯も、4K、8K等の大容量データの研究、開発の過程で思わぬこと、たとえばたった数メガであっても、とてつもない効果を生み出す何かが出来るのでは、と想像をめぐらせている。少しの可能性に大きな希望を持ち開発していくことは、私達の業界においても、とても重要なことではないだろうか。

若い頃は、「さし」が入ったマグロの中トロなどを好んだ私も、最近はむしろ赤身の方が好きになってきた。その奥行きのある香り、美しい色合

いなど、年を重ねたからこそわかるようになったのだと思う。仕事においても、幾多の試行錯誤を繰り返して語れることも増えたのではないか。今度は、その経験、ノウハウを若い人にきちんと伝えていく番だと思っている。おいしいマグロの赤身を求めて、築地市場をさまよう私だが、同じようにより良い音への探求も怠らずに精進したいと思っている。

「今期から理事として仲間入りさせていただき
ました、株式会社エディスグローヴの小林敬です。
どうぞ、よろしくお願いします。」

(小林 敬)

マラソン、駅伝・イベントの情報

今年は早い梅雨明けと共に猛暑日が続き、7月23日には埼玉県熊谷市で最高気温 41.1 度を記録、国内記録を 5 年ぶりに更新、12 号・13 号台風などの長雨の日が多く各地で洪水や土砂崩れなどの災害が頻発しました。夏も終盤ですがまだ暑い日は続くはずです。

体調にはくれぐれもご注意ください。

今号からマラソン、駅伝情報を掲載します。

いつもながら、**早めの運用連絡（日・祭日を除く 2 日前までに）**をお願い致します。

イベントは各会場のイベントカレンダーなどから、マラソン・駅伝は、（公財）日本陸上競技連盟等を参考に、平成 30 年度の主要競技会日程から選んでみました。9 月中旬～11 月中旬のものです。

◎マラソン・駅伝

日 程	競 技 会 名	場 所
10 月 5 日～ 9 日	第 73 回 国民体育大会	福 井（福 井）
10 月 8 日	第 30 回 出雲全日本大学選抜駅伝	島 根（出 雲）
10 月 28 日	第 36 回 全日本大学女子駅伝	宮 城（仙 台）
11 月 4 日	第 50 回 全日本大学駅伝	愛 知・三 重
11 月 11 日	第 34 回 東日本女子駅伝	福 島（福 島）

◎イベント

日 程	展 示 会 名	会 場
9 月 15 日～ 17 日	Pet 博 2018	インテックス大阪
9 月 20 日～ 23 日	★ツーリズム EXPO ジャパン 2018	東京ビッグサイト
9 月 20・21 日ビジネス 9 月 22・23 日 一 般	★東京ゲームショウ 2018	幕張メッセ
9 月 26 日～ 28 日	★フードシステムソリューション 2018	東京ビッグサイト
10 月 10 日～ 12 日	★第 45 回 国際福祉機器展 H. C. R. 2018	東京ビッグサイト
10 月 16 日～ 19 日	★ CEATEC JAPAN 2018	幕張メッセ
10 月 16 日～ 19 日	★ ITpro EXPO 2018	東京ビッグサイト
10 月 24 日～ 26 日	★第 8 回情報セキュリティ EXPO 秋	幕張メッセ
11 月 9 日～ 11 日	★サイクルモードインターナショナル 2018	幕張メッセ
11 月 14 日～ 16 日	★産業交流展 2018	東京ビッグサイト
11 月 14 日～ 16 日	★ INTER BEE 2018	幕張メッセ

★：A型ワイヤレスマイク複数社同時使用実績あり

♪ ルールを守って クリアな運用 ♪



地上デジタル放送の高度化（4K・8K）に向け 名古屋地区で実証実験の電波を発射しています！

前号でもご案内しましたが、TVホワイトスペース帯の 35ch を使った名古屋地区地デジ高度化実証実験について、愛知県弥富市の鍋田局で平成 30 年8月1日（水）から電波が発射されています。

合わせて名古屋市昭和区の東山局から、同年9月下旬より電波発射される予定です。

9月以降、名古屋地区でTVホワイトスペース帯の 35ch および隣接する 34・36ch の運用を計画されている会員は、下記「地デジ高度化実験受信対策センター」のホームページをご確認ください。

<http://www.tvkoudoka.jp/>

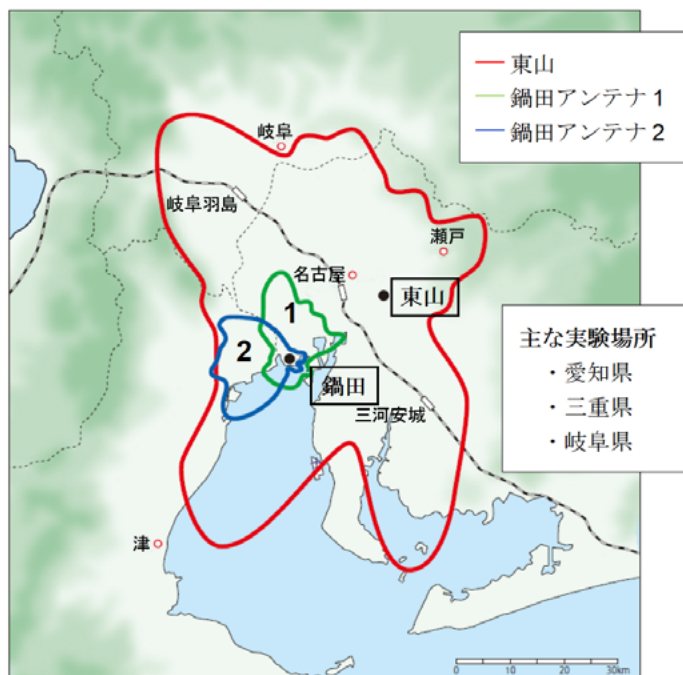
また、当機構ホームページに開設されている「地デジ4K・8K実験試験局情報（名古屋）」でも、電波発射スケジュールや運用調整など特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしておりますので、ご活用下さい。

<https://www.radiomic.org/>

資料1 実験試験局の送信諸元

	鍋田（中継局）	東山（親局）
送信場所	愛知県弥富市	名古屋市昭和区
チャンネル	UHF 35ch	
偏波	H,V（偏波 MIMO）	
出力	10W(H), 10W(V)	1kW(H), 1kW(V)
アンテナ方角	1面（2方向切替）	3面

資料2 名古屋地区 実証実験の想定エリア
（電界強度 60dB μ V/m エリア）



事務局便り



■再免許申請（免許更新）について

2019 年（平成 31 年）5 月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）準備の時期になりました。

該当する会員には、再免許が必要なマイクの情報と、再免許申請手続きの特ラ機構扱いもしくは自己申請を選択するための調査用紙、委任状をお届けします（平成 30 年 10 月末までに送付予定）。調査用紙や委任状につきましては、必要事項をご記入・押印の上、お早めにご返送下さい。特ラ機構扱いを選択された会員には、再免許に係る費用の請求書をご送付させていただきます。

免許状の記載内容（免許人名、住所など）に変更がある場合は、そのままでは再免許申請ができません。総務省総合通信局へ変更申請・届をした上で再免許申請を行いますので、該当する場合は当機構事務局へ必ずご連絡下さい。

特定ラジオマイク「運用連絡票」を Eメールに添付してご提出頂く際のお願い

- 1：Eメールの件名に運用日の記入をお願いします
例 「運用日：平成 30 年 9 月 1 日～3 日」
- 2：Eメールに添付する運用連絡票は、
なるべく P D F ファイルにてお願いします（Excel も可）

■再免許状をお届け致しました

平成 30 年 5 月 31 日に有効期限を迎え、事務局扱いでマイクの免許更新手続きをして頂いた新免許状は、5 月下旬に当機構事務局から当該会員のご担当者宛に送付させていただきました。お手元の新しい免許状につきまして、記載内容を必ずご確認ください。新免許状の記載内容にご不明な点等がありましたら、事務局免許担当の石川または坂入までご連絡下さい。

■ 2018 年度機構関係費用のお振込みをお願いします。

2018 年度機構関係費用の請求書を 4 月下旬にお送りさせて頂きました。お振込み期限は 2018 年 7 月 31 日でしたが、まだお振込いただいていない会員社がいらっしゃいますので、至急お振込みをお願いいたします。

■ 2019 年度（2019 年 4 月～ 2020 年 3 月）機構関係費用の予算計上をお願いします。

自治体、公共団体等の予算編成の時期がやってまいります。関係会員には 2019 年度に必要な機構関係費用を「予算書」として 8 月中旬に送付させて頂きました。

「予算書」は次年度に特ラ機構から請求させていただく予定の金額を前もってお知らせするものであり、今年度（2018 年度）の金額ではありませんのでご注意ください。

免許の有効期限が 2020 年 5 月 31 日のマイクを保有している場合は、2019 年度中（2019 年 12 月～ 2020 年 2 月末日）に再免許申請が必要ですので、再免許関係費用も予算書に併記合算しております。

編集後記

早い梅雨明けと共に猛暑日が続き、台風など長雨の日も多く、各地で洪水や土砂崩れなどの災害が頻発しました。交通事故・殺人事件など、嫌なニュースがつづく中、TV のニュースを見ていると、行方不明の 2 歳男児を救出した男性へのインタビュー中に、彼の右手の子指にトンボが止まりました。最近にないほっとする瞬間でした。日本では昔からトンボは、幸運のシンボル「勝ち虫」と言われ縁起の良いものです。

夏も終盤ですがまだ暑い日もあります、体調にはくれぐれもご注意ください。

（武藤）